



# 楠公の里瓦版

第114号 令和5年 5月7日

金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongomt.chihaya.akasaka.club@gmail.com

HP: <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

(連絡先) 西野敏彦 090-6326-0497

東條久男 090-1594-5064

(広報) 大西新二郎 090-7756-7999

## <事務局からのお願い>

金剛山千早赤阪倶楽部では、倶楽部員を募集しています。登山・登山道の整備等々に興味のある方ならどなたでも参加いただけます。

**入会金・会費は不要です。**(但し、保険料含む300円/回を徴収) 入会をご希望の方は、各月の活動日に直接、集合場所にお越しください。

お問合せ等は、右の連絡先又はメールでお願いします。

## 日暮から金剛山頂へ。下りは、町石道を休場まで。 グリーンキャンペーンと、町石確認を兼ねて…。

4月23日の例会では、日暮新道から桐山・二河原辺道を通り、金剛山頂への登山を行いました。当日は、涼しい風が吹く快晴のお天気で、絶好の登山日和となりました。参加者10名は、車で無事に日暮にたどり着き、登山を開始しました。急登の斜面も時間をかけて安全に登り、休憩をはさみながらゆっくり山頂を目指しました。道中では、スマレやつつじなどの季節の花々や、わらびや山椒などの山菜、そして美しい景色を楽しむことができました。

およそ3時間の登りを終え、山頂では見ごろを迎えた金剛桜が出迎えてくれました。美しい桜の花と、国見城址からの眺めが、疲れた足を少しだけ癒してくれました。好天の休日とあり、山頂は登山客で大賑わい。登山者の方との会話も楽しみながら、昼食・記念撮影を終えて下山しました。

帰りは、町石道を町石の確認をしながら下ってきました。頂上から休場まで、全ての町石がしっかりと立っており、たくさんの登山者の道標として役割を果たしていました。

日暮からの短縮されたルートとはいえ、長い道のりを歩いた一日。美しい自然や人との出会いを楽しみ、心地よい疲れを感じながらも、改めて登山の素晴らしさに気付けた例会となりました。(記:大西新二郎)



出発前、二河原辺集会所にて。いい天気です!(撮影 大西新二郎)

● 日 報 4月23日(日) 晴れ 参加者 10名

参加者(受付順) 西野敏彦、山本庄一郎、高見義一、辰巳晃、東條久男、  
奥田佳三、田村陽、日谷洋子、大西新二郎、盛永正治



さあ、出発だ！



いきなりの急登はきついですね～。



会話や景色も楽しんで。絶好の登山日和です！！



休憩をとりながら、一步一步、着実に。



無事に山頂到着！



下りは町石を確認しながら。



どの町石もしっかり立っていました！

<富田林 ⇒ 森屋 バス時刻> 富田林駅前(発) 8:20(水越峠行き) 8:35(千早ロープウェイ前行き)

<次回のご案内>

● 5月14日(日)

\* 昼食・お茶は各自ご用意下さい \*

集合場所 二河原辺集会所

時間 9時集合

※ 電車で来られる方は、富田林駅から金剛バスで「森屋」まで来て下さい。  
「森屋」バス停まで送迎できます

<活動予定>

○ 葛城山つつじ登山